

東京 2020 テストイベント

テストイベントとは、オリンピック・パラリンピックの本大会の成功に向けて、競技運営及び大会運営の能力を高めることを目的として実施するものです。テストイベントは過去大会でも実施されており、東京 2020 大会においても本大会の前に実施予定です。

テストイベントは、各競技団体、東京 2020 組織委員会などが主催で実施します。

東京 2020 組織委員会主催のテストイベントについて

東京 2020 組織委員会主催のテストイベント名称とロゴデザインを開発しました。

名称：“READY STEADY TOKYO”（読み方：「レディ、ステディ、トウキョウ」）

ロゴデザイン：



READY は「位置について、ようい、ドン！」の「位置について」にあたります。そして、STEADY は舵取りの号令で、針路に向かってまっすぐ前進せよという意味を持ちます。針路はもちろん東京 2020 大会。「東京 2020 大会の準備ができた。気を引き締めて、成功に向かって進んでいこう」とのメッセージが込められています。

背景のデザインに関しては、アスリートの力強い動きから生まれる汗や熱気、水しぶき、そして、フィールドから舞い上がる土ぼこりからもインスピレーションを得ました。まるで飛翔するようなアスリートたちのダイナミックな躍動感をカリグラフィータッチの筆さばきで表現。

「READY STEADY TOKYO」とともに 2020 年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向かって着々と羽ばたく様子を表しています。

東京 2020 テストイベントは大きく 2 つに分類され、国内外の競技団体が主催のものと、東京 2020 組織委員会主催のものに分かれます。本名称・ロゴデザインについては、東京 2020 組織委員会が主催するテストイベントに対し使用します。